



公益社団法人
日本網膜色素変性症協会

2026

世界網膜の日

治療法確立への「歩み」、いま「全世代」へ

第30回JRPS研究助成授与式

9.26 (土) **入場無料**

(開場/受付12:30) 13:00~16:30

会場:スクワール麴町3階

アクセス



〒102-0083 東京都千代田区麴町 6-6

JR中央線四ツ谷駅(麴町口改札)より徒歩30秒

※四ツ谷駅はJRの他、東京メトロ丸の内線、南北線が通っています

TEL 03 (3234) 8739

YouTubeによる生配信

<https://youtube.com/live/IZd5A86yf74?feature=share>



プログラム

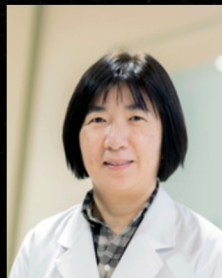
- 13:00 開会式
主催者・来賓あいさつ
- 13:10 第30回JRPS研究助成授与式
審査講評
研究助成受賞者の発表・授与
受賞者による研究発表
- 14:40 記念講演 (第1/第2)
- 16:20 閉会宣言
- 16:30 閉会



第1講演

仕事や生活上で役立つ
情報技術や生成AIの活用

講師:守井清吾様
情報工学博士



第2講演

網膜変性疾患の治療は
どこまで来たか

講師:前田亜希子先生
神戸市立神戸アイセンター
副研究センター長

クラウドファンディングへのご協力をお願い

目標額：30万円

「世界網膜の日」行事は長年にわたりJRPSの核となる行事として、全国各地の皆様がご当地色を活かした催し物を行い、JRPS会員相互のきずなを深めてまいりました。今年度実施する「世界網膜の日2026」の会場確保や会員の皆様への情報提供に係る経費の一部を捻出する為に、下記の通りクラウドファンディングを実施します。

募集期間：5月25日～9月26日

申込み：下記のURLまたはQRコードからお願い致します。

URL：<https://congrant.com/project/jrps/22366>



今後も引き続き世界網膜の日行事を続ける為に、会員をはじめ皆様のご理解とご協力をお願いします。詳しくはJRPSのホームページをご覧ください。

「世界網膜の日」とは、

毎年9月の最終土曜日は「世界網膜の日」です。

国際網膜協会の呼びかけにより始まり、日本では公益社団法人日本網膜色素変性症協会を中心に、網膜色素変性症などの網膜疾患への理解と支援を広げる活動がおこなわれています。患者やご家族等への啓発、社会全体の理解促進を目的とした大切な日です。

治療法確立への「歩み」いま、「全世代」へ

今回は、ユース世代およびミドル世代のメンバーが中心となり、多様な視点から講演を企画いたしました。世代を超えた交流と理解を深め、希望に満ちた未来への歩みにつながる機会となることを願い開催いたします。

JRPSでは、網膜色素変性症をはじめとする関連疾患の研究発展に寄与するため、研究者の皆さまへの研究助成を行っており、第30回目を迎える節目となります。

研究者から患者へ、そして患者から研究者へ、それぞれの想いやメッセージを伝え合う場であるとともに、研究目的や研究内容の発表を通じて、患者・ご家族・関係者の皆さまが医療への希望と明るい未来を実感できる貴重な機会となっております。

問合わせ先



公益社団法人 日本網膜色素変性症協会本部事務局

TEL：03(6261)0321 FAX：03(6268)9308 E-mail：info@jrps.org

本事業は、東京都共同募金会から助成を受けて実施しています。